博物館展示論 奥田 環

授業概要

展示の歴史や展示の諸形態、展示による教育活動を学び、展示の理論と方法を理解した上で、展示の製作の知識・技術を習得するよう講義する。

またさまざまな展示解説の手段を知ることにより、展示解説者としての素養を身に付け、実際に展示を通じた教育活動にも携われるよう指導する。

授業計画

_	
第1回	博物館展示の意義
第2回	展示によるコミュニケーション
第3回	展示と展示論の歴史
第4回	展示の諸形態
第5回	専門分野別による展示① 人文系博物館
第6回	専門分野別による展示② 自然系博物館
第7回	展示の製作① 展示計画の作成
第8回	展示の製作② 展示の実行
第9回	関係者との協力
第10回	展示の評価と改善
第11回	展示の解説① 人による解説
第12回	展示の解説② 機器による解説
第13回	解説文・解説パネルの作成
第14回	博物館の建築と展示室
第15回	展示の課題
第16回	筆記試験

到達目標

展示の理論と方法を理解し、学芸員として必要な博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。

博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。

学期中に博物館の個人見学を課す。

予習•復習

館種ごとに異なる展示方法に留意して複数の博物館を訪ね、それぞれの特徴を捉える。

評価方法

学期末試験80%、受講態度20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげる。